

こどもの 救急ガイド



対象年齢
0~6歳
まで

誰もが、子どもの笑顔と健やかな成長を願いながら子育てをしています。子どもは体調を崩してしまうこともよくあり、そのたびに親は心配になります。特に夜間や休日に体調を崩すと、どうしたらいいのかわからない、心配は更につのります。

でもそんな時、あわてないで相談してみましょう。

このパンフレットは、そんな時に活用できる相談先の情報や、よくある症状への対応等について載せていますので参考にしてください。

まずは日頃の心がけから

- ◆かかりつけ医をつくりましょう。子どもの普段の様子を知っているかかりつけ医なら、いざという時でも相談にのってもらえます。
- ◆機嫌、食欲、体温、便の様子など、子どもの普段の様子を知っておきましょう。
- ◆症状が出た時は、早めに(診療時間内に)受診するようにしましょう。

夜間に、急に具合が悪くなったら どうしたらいいの？

- 小児救急電話相談を活用しましょう。

#8000

携帯電話からでもかけられます。

(平日・日曜・祝日:午後7時~翌朝8時)
土曜(祝日を除く):午後3時~翌朝8時)

小児科担当看護師や小児科医師が、相談にのってくれます。

急いで受診した方がいい場合は

- 受診医療機関を確認し、受診について連絡しましょう。
- 受診に必要な物を忘れず持参しましょう。(健康保険証・母子手帳・着替え・おむつ・ミルク等 ※あれば診察券)

【かかりつけ医連絡先】

●医療機関名

●電話番号

●住所
〒

●診療日

●診療時間



【発行】京都市中丹西保健所
☎0773-22-5744

発熱 38℃以上

3ヶ月未満

38℃以上の発熱があればお医者さんに診てもらいましょう。

3ヶ月〜6歳

次の症状はありますか？

- 元気がない。
- おしっこが出ていない。
- よく眠れずウトウトしている。
- 水分をとる(ミルクを飲む)のをいやがる。

一つ以上症状あり

お医者さんに診てもらいましょう。

症状なし

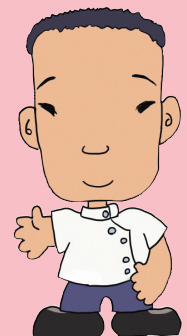
ただし、症状に変化があった場合は、お医者さんに診てもらってください。

様子を見て、診療時間になってから、受診しましょう。



《発熱時の対処法アドバイス》

- (1) 熱の出始めは毛布等で温め、体温の調整をしましょう。
- (2) 熱が上がれば、首の後ろや、脇の下などを冷やしてあげましょう。
- (3) 水分補給をこまめにしましょう。
- (4) 汗をかいた時は、着替えをこまめにしましょう。
- (5) 置き薬は与えない。お医者さんに処方されたお薬を投与しましょう。



嘔吐 吐く もどす

次の症状はありますか？

2ヶ月未満

- 母乳・ミルクを飲むたびに勢いよく吐く。
- お腹がはっている。
- 激しく泣き、何をしても泣きやまない。
- 血や緑色の液の混じったものを吐く。
- 元気がない、活気がない。
- 12時間以上、何度も下痢をしている。
- おしっこが出ない。
- くちびるや口の中が乾燥している。
- ウトウトしがちである。
- 便に血が混じっている。
- 便が出ていない。

2ヶ月〜6歳

- 激しく泣き、何をしても泣き止まない。
- 激しい腹痛を訴える。
- 血や緑色の液の混じったものを吐く。
- 元気がない、活気がない。
- 12時間以上、何度も下痢をしている。
- おしっこが出ない。
- くちびるや口の中が乾燥している。
- ウトウトしがちである。
- 便に血が混じっている。
- 便が出ていない。

一つ以上症状あり

お医者さんに診てもらいましょう。

症状なし

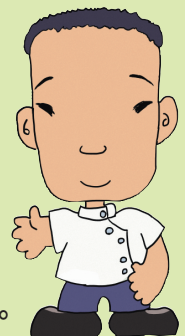


ただし、症状に変化があった場合は、お医者さんに診てもらってください。

様子を見て、診療時間になってもまだ嘔吐が続いているようなら、受診しましょう。

《嘔吐がある場合の対処法アドバイス》

- (1) 身体を冷やさず保温を心がけましょう。(暑い時は別)
- (2) お腹の部分は特に衣類をゆるめて、楽にさせてあげましょう。
- (3) 安静にして、刺激をさけましょう。
- (4) 横向きに寝かせて、もどした物を喉に詰めないように気をつけましょう。
- (5) 感染症予防のため、吐物を処理したあと、手は流水で石鹸を使って洗いましょう。



下痢



次の症状はありますか？

3ヶ月未満

- 元気がなく、ぐったりしている。
- 3時間以上おしっこが出ない。
- 吐く、もどす（嘔吐）等の症状がある。
- 38℃以上の熱がある。
- くちびるや口の中が乾燥している。

3ヶ月～6歳

- 元気がなく、ぐったりしている。
- おしっこが出ない、色の濃いおしっこをする。
- 活気がなく、だるそうである。
- よく眠れず、ボーッとしている。
- 水分を取るのを嫌がる。
- 目が落ちくぼんでいる。
- 38℃以上の熱がある。
- くちびるや口の中が乾燥している。
- 便に苺ジャム状の血が混じっている。

一つ以上症状あり

お医者さんに診てもらいましょう。

症状なし

ただし、症状に変化があった場合は、お医者さんに診てもらってください。

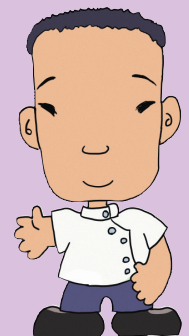
様子を見て、診療時間になってもまだ下痢が続いているようなら、受診しましょう。



水分補給を忘れずに、
少しずつ、様子を見ながら
飲ませましょう。

《下痢がある場合の対処法アドバイス》

- 水分摂取を心がけましょう。
 - ・少し温めた状態で与えるようにしましょう。
 - ・薄い塩分が入ったものや、経口補水液など、吸収しやすい状態のものをあげてください。
- 感染症予防のために、便を処理したあと、手は流水で石鹸を使って洗いましょう。
 - ・布タオルの共用は止め、ペーパータオルを使いましょう。



殴られたようなあざ、
たばこを押し付けたような
火傷など、児童虐待を
疑ったら！



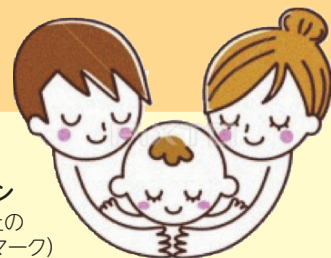
児童相談所
全国共通
ダイヤル ☎

いち はや く
189

連絡は匿名でも可能で、連絡者の秘密は守られます。



オレンジリボン
(児童虐待防止の
シンボルマーク)



～児童虐待には他にも
このようなものがあります～

- ◆身体的虐待
蹴る、乳児を激しく揺さぶる等
- ◆心理的虐待
無視する、子どもの前で夫婦げんかをする等
- ◆ネグレクト
食事を与えない、学校に行かせない等
- ◆性的虐待
性器を触る等

子育て
親の心の相談の
ご案内

子育てに「迷ったり」「悩んだり…」「不安になったり…」
そんなときは1人で悩まず、気軽にご相談ください。
相談時間は1人1時間程度、保育あります。(要予約)
*毎月 第4金曜日 *場所 京都市中丹西保健所
*予約・問い合わせ先 0773-22-6381
(予約は、相談日の1週間前までにご連絡をお願いします。)

相談無料

京都市内の妊娠・出産・子育て支援情報を、スマホやパソコンで簡単検索♪

京都府の子育て支援ポータルサイト

をご活用ください！

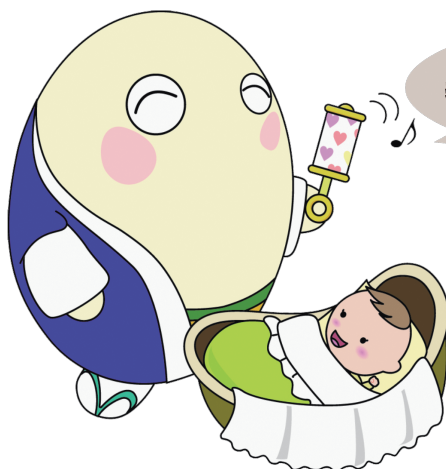
子育て中の方にも♪



『働きたいけど、保育所のこたって
どこに載ってる??』
『ママ友ってどこで作るの??』
『地域の遊び場が知りたい!』

妊娠中の方にも♪

『健診までの間に気になる事が…
相談できるところってあるの?』
『妊娠中の過ごし方、
これで合ってる?』



そんな不安や悩みの解決を、
きょうと子育てピアサポートセンターが
お手伝いします♪

センターでは、妊娠出産・不妊に
関する電話相談も行っています。
どうぞお気軽にお電話ください♪

■妊娠出産・不妊ほっとコール

075-692-3449

月～金曜日(祝日および年末年始を除く)
9時15分～13時15分 / 14時～16時

きょうと子育て
ピアサポートセンター

<https://kyoto-kosodatepia.jp/>



検索 子育てピア



〒601-8047
京都市南区東九条下殿田町 70
京都テルサ東館 2階
TEL: 075-692-3444
FAX: 075-692-3447
開館時間: 月曜日～金曜日
8:30～17:15
(土曜日・日曜日および祝日休館)

こどもの救急 お役立ち情報

■小児救急電話相談(夜間のみ)

電話番号

8000

ダイヤル回線の場合【075-661-5596】
携帯電話からでもかけられます。

相談受付時間

平日・日曜・祝日：午後7時～翌朝8時
土曜(祝日を除く)：午後3時～翌朝8時

年中無休

■こどもの救急Webサイト



<http://kodomo-qq.jp/>

お子さんの症状をホームページ上でチェックしていけば、受診の日安や対処方法を示してくれます。頭をぶつけた、やけど、動物に噛まれた等の対応についても掲載されています。

(日本小児科学会作成のサイトです。)

■京都健康医療よろずネット

府内の医療機関情報が診療科や所在地から検索できます。また、小児救急医療機関情報も掲載されています。

<http://www.mfis.pref.kyoto.lg.jp/>

パソコン画面から携帯アドレス登録もできます。

サイトマップ



携帯電話サービス

■洗剤、タバコ等、異物を誤って飲み込んでしまった場合、日本中毒情報センターが電話相談に応じてくれます。

中毒110番(大阪)

(情報提供料無料)

072-727-2499

[365日/24時間受付]

たばこ110番(大阪)

(情報提供料無料 テープによる一般向け情報提供)

072-726-9922

[365日/24時間受付]

ホームページで事故防止や、飲み込んでしまったあとの対応等について紹介されていますので参考にしてください。《<https://www.j-poison-ic.jp/>》



■休日の救急医療機関

問い合わせ先 福知山市休日急患診療所(22-4128)

休日に急いで受診しないといけない場合もあります。その時は、福知山市休日急患診療所で診療しています。(★受付時間/9時～正午、13時30分～17時30分 ★診療日時/日曜・祝日・12月30日～1月3日、9時～18時 ★診療科目/内科・小児科)

また、休日の夜間や深夜・早朝での受診については福知山市消防署(22-0119)にお問い合わせください。

休日の当番医は、広報ふくちやま、福知山市ホームページ(休日の当番医)、京都健康医療よろずネット(救急医療)、新聞等に掲載しております。

